

保健師・助産師課程 履修者内定制度

看護学部では、保健師課程・助産師課程の履修者を、入学後 2 年次の履修者選抜により決定しています。「保健師・助産師課程 履修者内定制度」は、入学者選抜の合格者のうち、学業・人物ともに優秀で、保健師・助産師を目指す目標が明確な方を「履修内定者」とし、2 年次に行う履修者選抜の試験を免除するものです。

保健師課程・助産師課程の入学時履修内定を希望する方は、出願時に希望する課程を入力してください。

履修内定者は、各入試区分の合格者のうち、それぞれの入試区分内における成績上位者から順に選考し、合格発表時に通知します。ただし、面接において大学が定める基準を満たさない場合は、成績順位にかかわらず、履修内定者として不採用と判定することがあります。入試区分ごとの内定者数は、次のとおりです。

入試区分	保健師課程	助産師課程	計
総合型選抜	1 名	1 名	2 名
学校推薦型選抜	1 名	1 名	2 名
一般選抜前期	2 名	2 名	4 名
合計	4 名	4 名	8 名

なお、総合型選抜または学校推薦型選抜の内定者数が定員に満たない場合は、その不足人員を一般選抜前期の内定者数に加えるものとします。ただし、一般選抜前期の内定者数が定員に満たない場合、内定者の繰り上げは行いません。

(注)履修内定者は、入学後、進級に必要な必修科目の単位をすべて取得し、かつ 1 年次後期および 2 年次後期終了時の成績が当該学年の上位 3 分の 1 以内である場合に、2 年次の履修者選抜の選抜試験を免除します。これらを満たさない場合は、履修内定を取り消します。なお、履修内定者に欠員が生じた場合でも、繰り上げは行いません。

実用英語技能検定の成績利用制度

看護学部の学校推薦型選抜、社会人入学者選抜、一般選抜において、2024年4月以降に実施された実用英語技能検定の取得級を踏まえ、「英語(100点満点)」の得点に換算します。ただし、試験当日の英語の受験は必須とし、高得点の方を合否判定に利用します。

制度を利用する方は、各選抜の出願書類に加え、実用英語技能検定の成績利用申請書(本学受験生サイトからダウンロード)と証明書類原本を同封してください。証明書類原本の提出ができない場合は、その写しに「原本からの正しい複製であることを証明する(※)」と明記のうえ、出身高等学校長の署名(ゴム印でも可)および学校長印を押印後、厳封されたものを提出してください。なお、原本を提出する場合は、出身高等学校の証明は必要ありません。また、提出された証明書類は返却いたしません。

※記載の文言については同様の意味となっていれば全く同じでなくても構いません(ゴム印でも可)。

【実用英語技能検定取得級換算表】

実用英語技能検定取得級	みなし得点
準2級	50 点
準2級プラス	60 点
2級	70 点
準1級以上	90 点

【証明書類】

証明書類	注意事項
次のうちいずれか 1 つを提出 ・合格証明書 (和文・英文どちらでも可) ・CSE スコア証明書 ・合格証書※ ・個人成績表※ ※原本提出は不可。	・4 技能すべてを受験しているスコアであること。 なお、各技能スコアの基準点はありません。 ・CBT, S-CBT, S-Interview 形式含む。

その他ご案内

成績開示

試験については個人成績を開示します。請求方法については2027年4月以降に本学ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

疑義申し立て制度

入学者選抜において疑義がある場合、受験生本人による疑義申し立てを受け付けます。詳細については、2027年4月以降に本学ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

転部入学制度

現在所属する学部とは異なる学部への転籍を認める制度です。第1学年修了見込みで、学業・人物ともに優秀な者を対象とします。対象学部や募集の詳細は学内掲示等によりお知らせいたします。

寄付金

入学後に、「寄付金募集趣意書」により任意のご寄付を募集いたします。

入学前準備教育について

入学予定者には入学までの期間における大学教育へのスムーズな橋渡しを目的に、合格学部や合格時期に応じた入学前課題を課します。入学前教育に使用するテキスト等は、自己負担となります。また、入学前教育オリエンテーションのため、来学をお願いする場合があります。詳細は、合格後に送付される案内を確認してください。